

災害×外国人支援

七尾市国際交流協会ケーススタディ



2024年元旦に発生した能登半島地震から2年。大規模災害に見舞われる被災地では、少子高齢化・過疎化が進む地域が多く見られる中、その一方で増加する外国人住民との共生・共助による地域づくりが課題です。昨年開催した中能登町に続き、発災当時、外国人住民支援にあたったゲストを囲み、七尾市の経験について学び合います。

2026.2.21(土) 14:00-15:30

@日本福音ルーテル東京教会

東京都新宿区大久保1-14-14 (JR新大久保駅から歩いて5分)

事前申込不要・参加費無料・途中入退室可



ゲストスピーカー

おおぼし
大星

みちよ
三千代さん

七尾市在住、行政書士

石川県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業
地域日本語教育コーディネーター

七尾市国際交流協会理事長

日本語講師（1983年～現在）



公益財団法人 ウエスレー財団
Wesley Zaidan



文部科学省

主催：コミュニティ・カフェ@大久保

問い合わせ：CWS Japan 牧 (03-6457-6840、public@cwsjapan.jp)